令和４年産大豆技術情報　ＮＯ．４　令和４年１０月１２日

秋田県北秋田地域振興局農林部農業振興普及課

１　気象経過と生育状況

【気象経過】

○　平均気温は、８月は概ね平年並でしたが、９月に入り平年より高く推移しました。

○　日照時間は、８月は平年並から少ない状況でしたが、９月２半旬以降は平年並から多くなりました。

○　８月１～３半旬にかけて度々大雨に見舞われ、降水量は９月１半旬まで平年より多い状況でした。その後は平年並から少なくなっています。

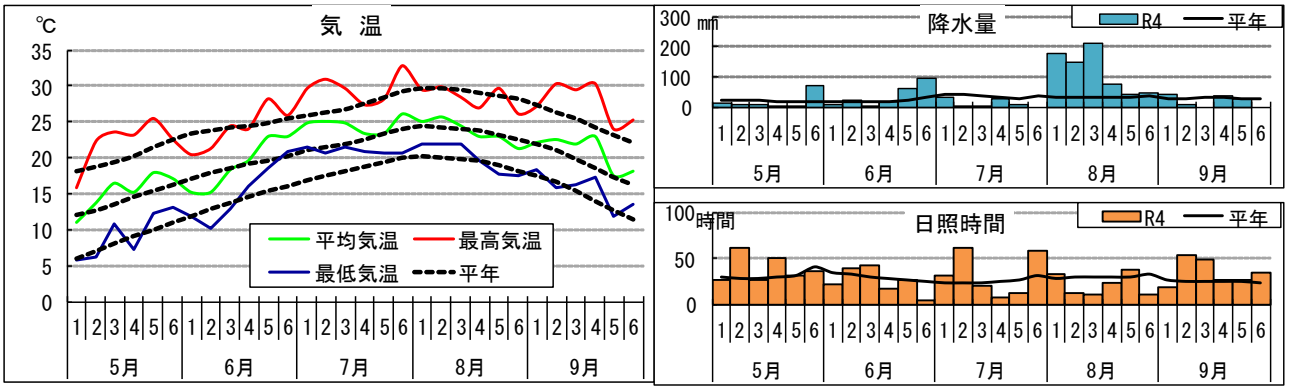

図１　半旬別気象経過図（アメダス鷹巣）

【生育状況】

○　９月末の生育は、主茎長が50.1cm（平年比84%）、葉数12.3葉（同差-0.3葉）、分枝数3.3本/株（同差-0.1本/株）となっています。

○　着莢数は434莢/㎡で、平年より少なくなっています（平年比80%）。

○　現在、落葉期～成熟期を迎えており、概ね平年並の生育ステージとなっています。

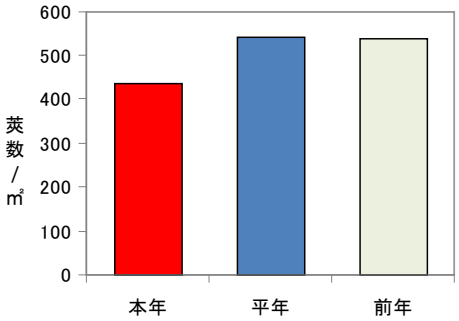

図２　9月末の莢数

２　今後の管理

①　ほ場管理

○　10月に入ってからの度々の降雨で、ほ場に滞水が見られます。速やかに収穫作業ができるよう、排水に努めてください。

○　刈り取り前に、大型雑草や青立ち株を確実に抜き取り、汚損粒の発生防止に努めます。

②　刈り取り目安

○　コンバインの刈り取り目安は、茎水分が50%以下です。（茎の色が褐色～黒色、ポキッと折れる程度）

○　本年は倒伏が見られるため、汚損粒の発生が心配される場合は、作業速度やこぎ胴の回転数を抑えるなどの低減対策により品質低下を防止します。

茎水分	70%以上	60%	50%	40%以下
茎の色	緑～黄色	褐色	黒み	灰色・白色まだら

図３　茎水分と茎の色の目安

問い合わせは農業振興普及課　（Tel：０１８６－６２－１８３５）まで